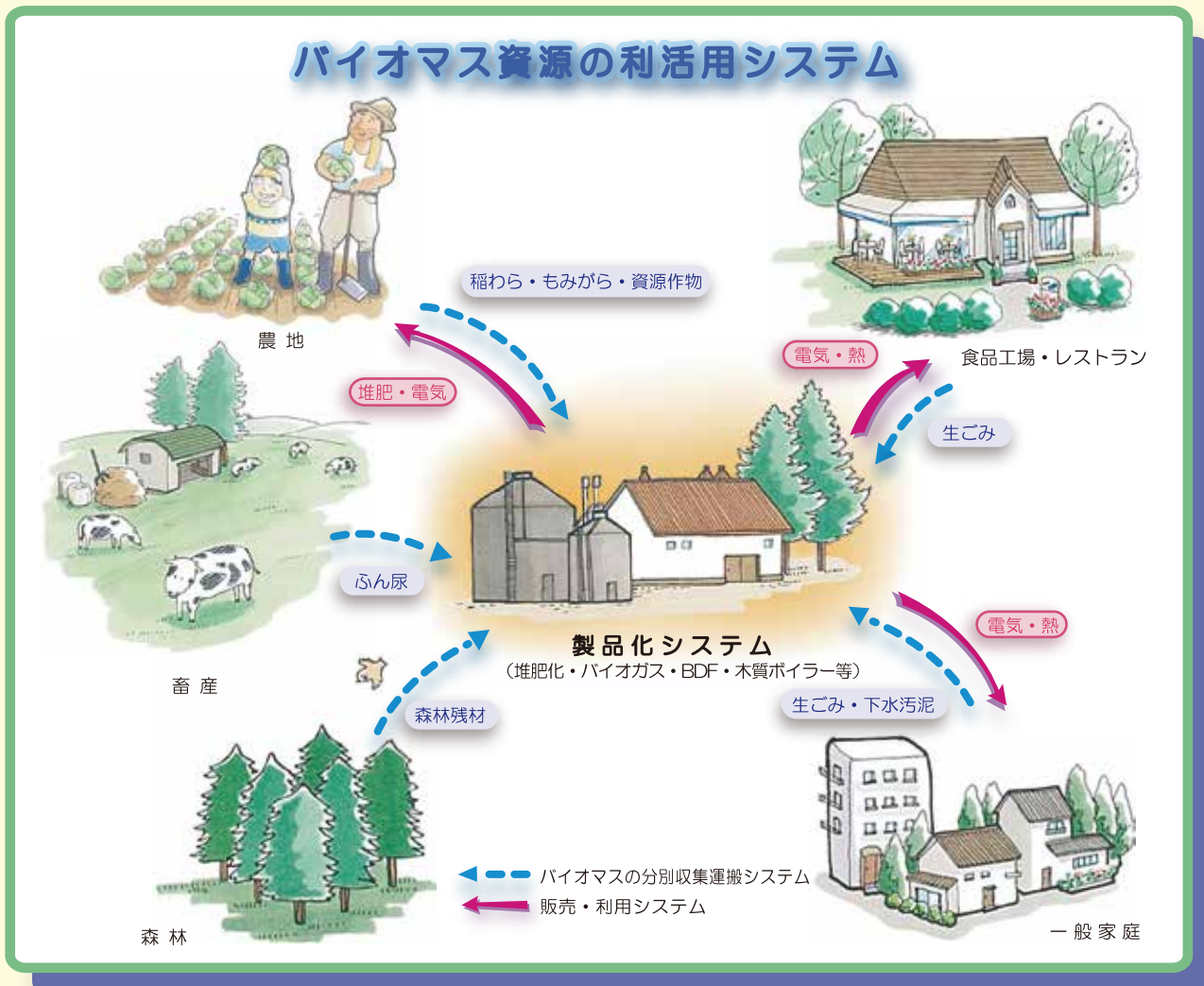


バイオマス資源の利活用システム

【バイオマス資源の収集・処理・再資源化を通じた循環型社会再構築】

- ◆ 循環システムにかかる地域診断から始め、資源循環型社会のイメージづくりを行い、バイオマス資源の分別収集運搬、製品化、販売、利用の各ステージについて提案します。
- ◆ さらに、バイオマス資源の利活用により循環型社会を再構築するため、地域コミュニケーションと地域マネジメントについても提案します。



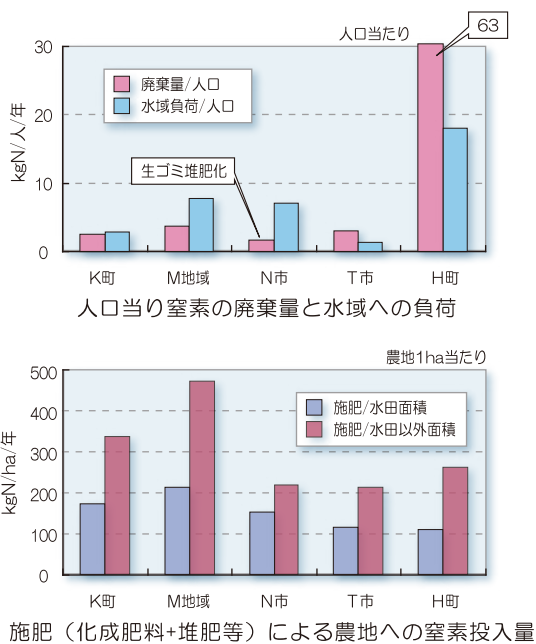
地域のバイオマスに関する一次診断

バイオマスの利活用を促進するためには、地域のバイオマスフローの状況を把握するとともに、バイオマス利活用の多面的波及効果に対する評価（省資源、廃棄物発生量削減、温暖化ガス、硝酸の地下水汚染等）を適切に実施する必要があります。

「バイオマス資源循環利用診断モデル」は、既存の統計データを駆使して地域におけるバイオマスのマクロ的発生量、フロー量、ストック量、及びそれらの成分（窒素、リン、カリウム、炭素）を原単位法により簡単に把握し、コンポスト化などバイオマス利活用効果を推定します。

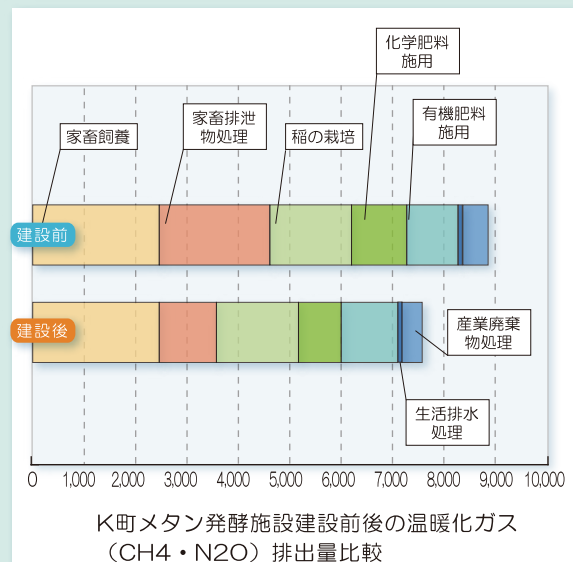
この診断モデルを使用すると、バイオマス発生・移動状況のマクロ的把握と多様なバイオマス利活用シナリオの評価など、地域のバイオマスに関する一次診断が容易に行えます。

一次診断研究の例（1）事例地区の比較



一次診断研究の例（2）

バイオマス利活用シナリオの評価



「バイオマス資源循環利用診断モデル」は、農業工学研究所（現・農村工学研究所）資源循環研究室が総括・調整役となり、各々の分野の専門家である農林水産省系の9独立行政法人と1財団法人により開発されました。当社は、平成14年度に日本農業土木総合研究所（現・日本水土総合研究所）の物質循環検討委員会地域資源循環モデル作成分科会の作業班として、本モデルの開発に参画したことから、内容や操作方法を熟知しています。

連絡先：地域再生支援プロジェクトチーム

TEL：075-933-5118

E-mail：EPC-RRP@naigai-eng.co.jp

20180111B-01

建設コンサルタント

内外エンジニアリング株式会社

<http://www.naigai-eng.co.jp>



COREからTERRAへ



本社：〒601-8213 京都市南区久世中久世町1丁目141番地

大阪支社：〒541-0043 大阪市中央区高麗橋1丁目6番10号 豊田日生北浜ビル

東京支社：〒110-0015 東京都台東区東上野1丁目28番12号 新御徒町KMビル

福岡支社：〒812-0016 福岡市博多区博多駅南3丁目20番3号

支店：東北 中部 中国四国 南九州

営業所：岩手 埼玉 千葉 舟橋 神奈川 新潟 北陸 長野 三重 滋賀 守山 高島 南丹 京都 北 京丹後 奈良 和歌山 神戸 姫路 但馬 岡山 山口 隠岐 徳島 愛媛 佐賀 長崎 宮崎

☎：075-933-5111(代)

☎：06-6221-3081

☎：03-5818-5760

☎：092-431-2851

お客様担当窓口